

新刊 Book Review

□福井県安全環境部自然環境課（編）：改訂版 福井県の絶滅のおそれのある野生動植物 2016 A4. 535 pp. 2016. 福井県環境部自然環境課. ISBN no number.

1985 年以来、県内の動植物調査を定期的に行ってきましたが、本書は 2012 年から 2014 年にかけて行った、現地調査と文献調査のまとめである。維管束植物ではイヌハギ、ミズスギナ、イワヒゲ、キンギンボク、イヌセンブリ、カワラボウフウは、標本の再検討の結果、存在していたことが判明したが、現地調査では見つからなかったとのこと。今回の調査は高山帯も対象にしているので、危惧

種が多く検出されたのかも知れないが、その都度の結果に一喜一憂せず、定期的な継続調査が必要である。

本書には、入手に必要な連絡先や販価が記されていない。お役所が扱う出版物は「成果物」として書棚での厚さを示せればよい…、かのごとく扱われることがあるが、「広く一般に知らせて皆の知識とする」姿勢も必要である。「役所で予算外の現金を扱うのはむずかしい」のならば、発行を私企業に委託すればよかろう。本書の場合、編集・発行は下記の通りである。福井県安全環境部自然環境課：910-8580 福井市大手 3 丁目 17 番 1 号 Tel: 0776-21-1111 (代表)。

(金井弘夫 H. KANAI)